

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 いとうの杜 (静岡県伊東市)

つつじ鑑賞ツアー(小室山へ) 2F

5月10日(金)、2Fの利用者様4名と、職員4名で小室山へつつじを鑑に行きまして。

天気は少し曇り気味でしたが、暑すぎず寒すぎず快適な外出日和でした。海岸沿いを通り、海に浮かぶたくさんのお船や遠くに初島を望みながらお話も弾み、いざ目的地の小室山へ!!



着いてみると残念ながら開花ピークは過ぎていて、全体的に緑が多い印象でしたが、その間に咲き誇るピンクや赤、白の可愛らしいつつじを楽しむことが出来ました。

利用者様の「きれいね」、「すばらしい」との声も聞かれ、私達もうれしく思いました。途中、小室山の石碑の前で記念撮影をし、皆様のニッコリ笑顔も頂きました。つつじの他にもたんぼぼやハルジオン、あやめ、キンセンカが咲き誇り、とても春らしい風景を満喫いたしました。

またお昼には、栄養科で用意してくださった特製お花見弁当を美味しく頂きました。小室山には植物だけでなく亀や鯉、カモといった水辺で暮らすかわいい生き物もいて、亀の日光浴を眺めたり、鯉の大きさにビックリしたりと楽しいひと時を過ごすことができました。

5F 介護職員 土屋 有理

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 四季の里 (埼玉県新座市)

球技大会

6月8日(土)「第15回四季の里球技大会」(風船バレー大会)が開催されました。今回の大会は前年度までと趣向を変え、各階1チーム15名の総当り戦の3試合総合得点で優勝が決まるという、新しい試みの大会となりました。各階共にこの日の為に練習を重ねて来たので、本番当日の試合会場は始まる前から熱気ムンムン!! 応援にも力が入ります。

いよいよ各階の選手・応援団が会場に集合したところで開会式の始まり。簡単な体操と選手宣誓の後、いざ試合再開。各階それぞれに練習を積み上げてきた甲斐があって、ラリーが続ぎ、なかなか点数は伸びませんでした。会場のあちらこちらから悲鳴のような声援が送られる中、第一・第二試合終了。残り一試合となり現在までの中間発表が行われ、なんと同点一位が3フロア!! 12点で並ぶという展開。4位のフロアも8点という得点で、

このフロア

も最終試合で優勝を狙える位置につけ、ますますヒートアップ!!

そんな中、最終試合の開始。この試合で優勝が決まるとあって選手・応援団共に疲れを見せることなく戦い終った。

最終集計の結果、優勝は総得点21点を獲得した2階、準優勝は同点の17点獲得の3階・デイクア。第4位は15点獲得の4階となり、今回の大会は無事終了しました。各階共に練習以上の力を発揮し大変見ごたえのある大会となりました。皆さんお疲れ様でした...

2F 看護師 外山 友紀



かるた作りから意欲向上を目指して

医療法人啓仁会 老人保健施設 たんぼぼ 通所リハビリテーション (愛知県豊川市)

当通所リハビリテーションでは、日頃様々な活動を利用者様に提供しています。しかし、提供している活動が一方的になつていないか、また他に行ってみようという活動があるのではないかと思い、利用者様のA氏に口頭で尋ねてみたところ、「年だから特にこれといってやりたいこともない、思いつかない、あまりやる気もない」と消極的な言葉しか聞かれませんでした。そこでA氏の意欲が少しでも向上するように行った取り組みを報告させて頂きま

【対象者】

A氏(93歳・男性・要介護度2)

現病歴：糖尿病、心疾患

A氏に麻痺や拘縮はみられません。難聴のため、聞こえにくい時はあるものの意思疎通は行えます。認知度は年相応の物忘れ程度。難聴のため、認知症と判断されやすいです。

歩行は可能ですが、心臓に負担をかけないようにする為車椅子を使用されます。利用時の主な活動は、塗り絵、習字、おやつ作りを主に行われ、手先を使う作業を好まれます。

行いたい活動を尋ねると「年だしあまりやる気もない」と言われ、活動は行われるものの意欲的な発言は聞かれませんでした。

【実施計画】

「あまりやる気がない」と意欲がみられない事に対し、楽しみや興味を増やし意欲が向上するという目標を設定しました。

口頭では難聴もあり興味のある活動を知ることが出来なかつた為、興味チェックリストを使用してみました。予め活動内容を20個程度表に書き出しておき、A氏に興味の有無に○を付けて頂きま

した。その結果、塗り絵、書道、物作り、お手玉や紙風船といった昔の遊びに興味を持たれていることがわかりました。これらの活動を組み合わせることにより、かるた作りが行えそうであること、また、かるた遊びには興味がないと答えられましたが、自ら手作りすることによりかるた遊びにも興味を持ってくれるのではないかと期待し、かるた作りを提供することにしました。

【実施結果】

かるた作りの作業は主にA氏に行ってもらいましたが、俳句が趣味の利用者様には川柳を考えてもらい、色塗りが得意な利用者様には塗る作業を担当してもらったなど、それぞれ得意分野を生かして作業を進めていきました。A氏はのり付け作業時には「苦にはならないが仕事である」と捉えられ、役割と思われている反面、義務感を抱き強制的に作業にあたってしまったのではないかと感じる場面もありましたが、字を書く作業は特に好まれ、「もつと上手に書かなければ」勉強できて嬉しい」と意欲的で前向きな発言も聞かれました。

かるたが完成すると、「楽しかった。こんなに出来るとは思わなかった。完成したかるたを家族にも見せたい」と達成感に満ちた表情をされ、意欲の向上に繋がる発言も聞かれました。また、完成した作品を用い、かるた遊びを行ったところ楽しかったと喜ばれ、かるた遊びにも興味を持たれました。

【おまけ】

A氏は、加齢に伴い出来ないことが増えてきたついでに、奥様が亡くなられ精神面でも低下していたことが意欲低下の原因の



かるた作成作業中の様子



完成したオリジナルかるた②



完成したオリジナルかるた①